

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	議会運営事務事業			会計	款	項	目	大事	小事
				01	01	01	01	03	02
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的行政運営（行政の充実）		主管課	議会事務局				
施策	6-2	健全で効率的な行財政運営		主管課長	玉田 雅則				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市議会（市議会議員）	意図	地方自治法に則った議会運営を行い、積極的な情報公開により市民に開かれた運営に努める。
事業内容	年4回開かれる定例会や必要に応じて開かれる臨時会、各種委員会の会議録作成、議案、請願・陳情の処理及び市議会だよりの発行など、議会運営全般についての事業を行っている。			
事業開始から現在までの状況変化	行政への市民ニーズの多様化並びに地方分権が進む中、市長提案議案、議員提出議案、請願・陳情の件数が高い水準で推移している。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	議案、請願、陳情等の件数	150	139	163	件	→→	議会要覧データより
②	本会議、常任・特別委員会の開催日数	68	69	58	日	→→	予算・決算特別委員会は除く。 ・議会要覧データより	
③	行政視察等の実施件数	22	24	22	件	→→	議会要覧データより	
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 議会のオープン化（透明、参加、協働）に向け、ICT技術の積極的な活用（インターネット及びYouTubeを利用して中継）を図っている。	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		47,833,130	46,882,440	45,410,870				
事業費(b)(円)		30,365,130	29,736,040	28,517,470				
うち一般財源		30,365,130	29,736,040	28,517,470				
職員給与費(c)(円)		17,468,000	17,146,400	16,893,400				
人役・職員(人)		2.20	2.20	2.20				
人役・再任用(人)		1.00	1.00	1.00				
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	引き続きホームページ利用者から意見、感想を送っていただきやすい環境を整える。また迅速な情報更新に努める。	③取組における課題(Check)	市議会ホームページに係る各種ページの更新を迅速に実施する必要がある。
②H30に実施した取組(Do)	予算決算特別委員会の表題がわかりにくかったので、設置年月及び対象年度がわかりやすいよう表題の見直しを行った。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	市議会災害対応マニュアルの策定や議会ICT推進基本計画の見直しに伴い市ホームページに掲載した。今後とも迅速な情報更新に努める。